



2015年5月21日発行 会報第792号

今週のプログラム

(2015年5月21日 第792回例会)

卓話 「MDRT」

担当： 木下 健治 会員

次週のプログラム

(2015年5月28日 第793回例会)

卓話 「IMについて」

担当： 黒川 彰夫 会員

第791回例会 (2015年5月14日) の記録

<ロータリーソング>

全会員

♪ おお牧場はみどり ♪

<ビジター>

平田 与志一 様 (吹田警察署 交通課)

<会長挨拶>

高尾会長

ポリオ撲滅活動について

本日はロータリーの友5月号に掲載されていた、ポリオ撲滅活動について話させていただきます。ポリオの正式名称は「急性灰白髄炎」、一般に「小児麻痺」とも呼ばれ主に5才未満の小児がかかります。日本では1980年以来、野生ポリオウィルスによる患者は出ておらず、そのため、ポリオの恐ろしさを身近に感じることもなくなりました。しかし、世界の一部の国では現在もポリオ感染が起きており、子供の自由を奪っています。1980年代にロータリーがポリオ撲滅活動を本格的に開始して以来、ポリオの感染数は激減しています。活動を始めた当初は、毎年35万人がポリオに感染していましたが、2014年には、わずか359件だけとなりました。最も重要な成果として、インドでのポリオ無発生期間が3年間を経過し、2014年3月にインドを含む東南アジア地域のポリオフリーが認定されたことが挙げられます。実際に2009年には、700件を超える感染が

確認されていきました。わずか5年での大きな前進です。このことは、徹底したポリオ撲滅活動が効果的な取り組みであることを証明していて、現在、インドで用いられた方法が、感染リスクの高い国で応用されています。ここで、活動のペースを落とし、再びポリオの流行を招いてしまった場合、様々なリスクが生じることになります。再流行が起きた場合、2022年までに毎年20万人の子供がポリオに感染する可能性が予測されています。また、現在ポリオフリーに認定されている国にも、再び感染が拡大することになります。さらに、現在までの110億ドルの投入資金が水の泡となってしまいます。この110億ドルの内、13億ドルはロータリアンからの寄付です。2015年4月1日現在21件の感染が報告されています。そのうち、パキスタンでの感染が20件です。パキスタンは、ナイジェリア、アフガニスタンと並んで、野生ポリオウィルスが残る3ヶ国のひとつです。これらの常在国では、撲滅活動を困難にする、地理的に行くことが難しい地域、政情不安、インフラ整備不足があります。ポリオ撲滅活動の様々な課題に取り組むには、相当の資金が必要となり、2018年までのポリオ撲滅最終戦略計画では55億ドルの資金が必要です。ポリオ撲滅活動の資金不足を補うには、

アドボカシー、つまり各国政府への支援の呼びかけを徹底する必要があります。アドボガシーにおける最近の成功例として、オーストラリア首相のトニー・アボット氏は昨年のシドニー国際大会で、「ロータリアンからポリオ撲滅の重要性について話を聞き、政府からの支援を直接お願いされた」と話し、オーストラリア政府がポリオ撲滅に1億ドルの支援を行うことを発表しました。ポリオとの闘いにおいて、予防接種を継続してきたことにより、これまでに1,000万人がポリオ感染を免れ、150万人の命が救われたと推定されます。危険なへき地でワクチン投与を行う医療従事者や保安関係者の献身的活動に敬意を表し、撲滅に向けて最後の一押しに全力を注ぐために、今後も温かいご支援をよろしく願います。

<ピアノ演奏曲> 近藤美里さん

1. Your Song
2. The Last Waltz
3. Let Me Go

<幹事報告> 木下幹事

1. 春のライラ終了の報告とお礼が大阪ユニバーサルシティRCより届きました。
2. 簡ガバナー補佐より先だっご依頼がありましたので担当の各委員長で木下幹事までご報告がまだの方は宜しく願ひ致します。
3. 創立記念例会の参加費は会員¥10,000. 会員配偶者及びゲスト¥8,000.に決定致しました。出欠回覧表の後ろに、ゲスト参加費用明記の案内状を挟んでおりますので、ご入用の方はお持ち帰りください。

<出席報告> 山下出席担当

会員数 (内出席免除会員4名)	23名
本日の出席者数 (内免除会員1名)	15名
本日の出席率	75%
前々回 (4月30日) は定款に基づく休会	
4月のホームクラブ出席率	84.88%
4月の平均出席率	89.53%

<SAA報告> 山田副SAA

*スマイルボックス

黒川会員・山下会員・西本会員：コメント無し

*ロータリー財団

藤田会員：花粉症もう終わったようです！

高尾会長、黒川会員、木下(吉)会員、山下会員
：コメント無し

*米山記念奨学会

藤田会員：米山奨学生の肖(ショウ)君の自己紹介の卓話を6月4日に予定しています。

高尾会長・黒川会員・木下(吉)会員・山下会員
：コメント無し

*ラオス基金

藤田会員：今週11日より春の交通安全運動20日までです。

黒川会員：ラオスに行こう！

山田会員：黒川先生、ケンちゃん来週宜しく願ひします。

高尾会長、岸上会員、山下会員・相原会員・西本会員：コメント無し

*メイプル基金

高尾会長・水島会員：吹田警察様、宜しく願ひします。

黒川会員：梅雨??

藤田会員：水本社会奉仕委員長本日、宜しく。

武市会員：出来る限り出席致します。

岸上会員、山下会員、西本会員、木下(吉)、山本(友)会員：コメント無し

<交通安全講習会> 平田 与志一 警部

最近、自転車による事故が急増しており、中でも高齢者ゆえ大きな事故になってしまうことが多く、賠償責任もかなり高額になってきていますので、自転車も自賠責保険に加入することをお勧めします。事故原因の主原因は、1) 出会い頭 2) 信号無視です。また、自転車での事故も届出義務がありますので、そのまま立ち去れば車と同様、当て逃げ・ひき逃げとして処罰されますので、必ず最寄りの警察に届けて下さい。これから、自転車に対しての取り締まり罰則も強化されますのでしっかりと安全運転をお願いします。最後に「高齢者の事故原因と振り込め詐欺(オレオレ詐欺・還付金詐欺)のDVD鑑賞。 担当 水本